



中央公民館だより 9月号

発行 鹿児島市中央公民館 〒892-0816 鹿児島市山下町5-9
発行日 令和5年9月1日 TEL 224-4528 FAX 224-4529
★鹿児島市ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp>) に掲載★
ホーム→文化・スポーツ→生涯学習→地域公民館→地域公民館だより

まどいに和み 学びを生かす 伝統と文化の中央公民館

若者に元気をもらった 暑い夏

鹿児島市中央公民館長 下江 嘉誉

気象庁は、「今年の夏(7月)の平均気温が1989年の統計開始以降最も高かった」と発表しました。また、国連の事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、“地球沸騰”の時代が到来した」と警告を發しました。本市においても連日の暑さに皆様のため息が聞こえてくるようでした。

そのような中、本県では、7月末から8月初旬にかけて「かごしま総文」が開催され、本館でも全国から集った高校生が発表の準備や練習に熱心に取り組んでいました。また、市内中学校生徒弁論大会も開催され、身近な出来事から世界情勢に至るまで若者の視点で熱い発表が行われていました。さらに、本館主催の夏季講座には、市内の多くの小学生や幼児が保護者とともに参加し、講師の先生の丁寧なご指導の下、有意義な講座を賑やかに実施いたしました。改めて若者のさわやかな笑顔や生き生きと活動する姿に、大きな感動をいただきました。次代を担う若者が活躍する社会はとても素晴らしいと再認識しました。

いよいよ9月に入りました。市内14の地域公民館においては、後期講座の募集が始まっています。本館も幼児から高齢者まで各世代を対象とした18講座を開設します。中央公民館での学びに、多くの皆様方にご参加いただければと思います。(詳細は、「市民のひろば」をご参照ください。)

また、本館では、中央地区の家庭教育研修会(10月)や人権問題研修会(10月)、総合文化祭(1月)などを主催行事として実施するとともに、各利用団体では、様々な学習会や催しが開催されるようです。

このような機会を生かし、多くの市民の皆様方が集い、つながり、それぞれの多様な幸せを実現し、ひいては地域社会全体の幸せにもつながることを心から願っております。

中央公民館夏季講座から

「魚さばきにチャレンジ ~小4から中学生まで」

7月26日(水)

〈受講生からの感想一部抜粋〉



- さばき方が難しかったけど、お家でもやってみたいです。
- 子どもが魚さばきに熱中している姿を見て、このような体験をもっともっとさせたいと思います。
- いつもおいしく食べている魚だけど、魚のさばき方にいくつもの工程があることにびっくりしました。
- 三枚おろしにおろせて楽しかったそうです。家ではなかなか豪快にうろこ取りもできませんが貴重な体験をさせていただきました。
- 魚の内臓を見られてよかったです。

「絵本づくりにチャレンジ」

7月21日(金) 7月24日(月) 7月27日(木) 8月7日(月)
〈受講生からの感想一部抜粋〉



- えをかきました。はなしのないようをかながえました。たのしかった、おもしろかった。
- 親子で一緒に一つの物を作り上げる貴重な機会となりました。子どもたちの思わぬ発想に驚かされるなど貴重な時をすごさせていただき、ありがとうございます。
- 自分のえがいた物が絵本になったのがとても嬉しかったようで、まだ完成していなくても、何度も持ってきて読んでいました。

「スイーツ作りにチャレンジ」

7月21日(金)

〈受講生からの感想一部抜粋〉

- 子どもと楽しくお菓子を作ることができました。
- 家でも作ってみたいと思います。
- 子どもと一緒に作りやすいメニューでありがたかったです。なかなかつくる機会がないのでありがたく、とてもおいしかったです。
- マフィンの作り方がわかってありがたかったです。丁寧にご指導いただきありがとうございました。



中央地域の各学校の様子から

城南維新かこ(水夫)カヌー大会 城南小学校

7月9日(日)、第5回城南維新かこ(水夫)カヌー大会が開催されました。

このカヌー大会は、ふるさとの河川(甲突川)に興味・関心をもたせること、体験を通し、挑戦する心や頑張りぬく心・感謝の心を育成することが目的で今年で5回目になります。参加した5・6年生22名は、カヌー協会、おやじの会、消防分団など地域の方々に見守られながら、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、力強く漕ぎ進めていました。たくさんの地域の方々に支えていただきながら、この大会が城南の伝統として今後も受け継がれていくことと思います。城南校区の一体感が、あらためて感じられた一日でした。



海に挑み未来に挑む 松原小学校水泳同好会 第58回錦江湾横断遠泳

7月24日(月)、参加した45名の「海童」全員が笑顔でゴールすることができました。熱中症等の対策を講じながら、水泳同好会コーチの熱心な指導や保護者の支援、サポート会の協力、地域の方々のご厚情のもとに、泳力と気力を高めることができました。「やればできる!」これまでの努力とこの達成感を自信に代えて、これからの生活の中で大いに生かしてほしいと願っています。

